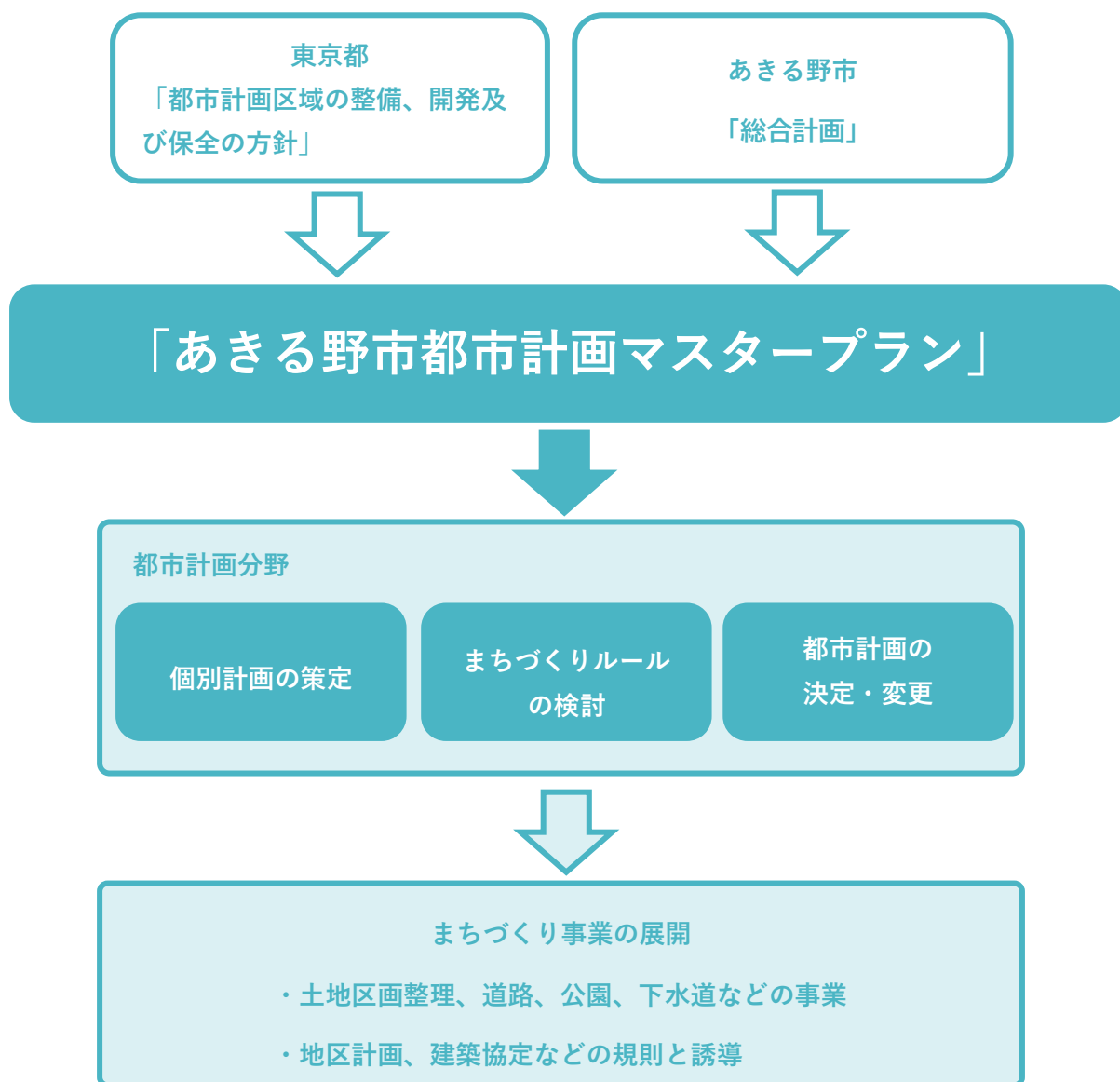


序. はじめに

序. 都市計画マスタープラン改定について

序－１ 都市計画マスタープランの位置付け

「あきる野市都市計画マスタープラン」（以下「本計画」という。）は、市の「総合計画」や東京都の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づき、都市づくりの基本的な考え方、土地利用、道路・公園などの都市基盤施設等の方針を明らかにし、具体的な都市計画を定める際の総合的な指針となるものです。



■ あきる野市都市計画マスタープランの位置付け

序－２ 改定の背景と目的

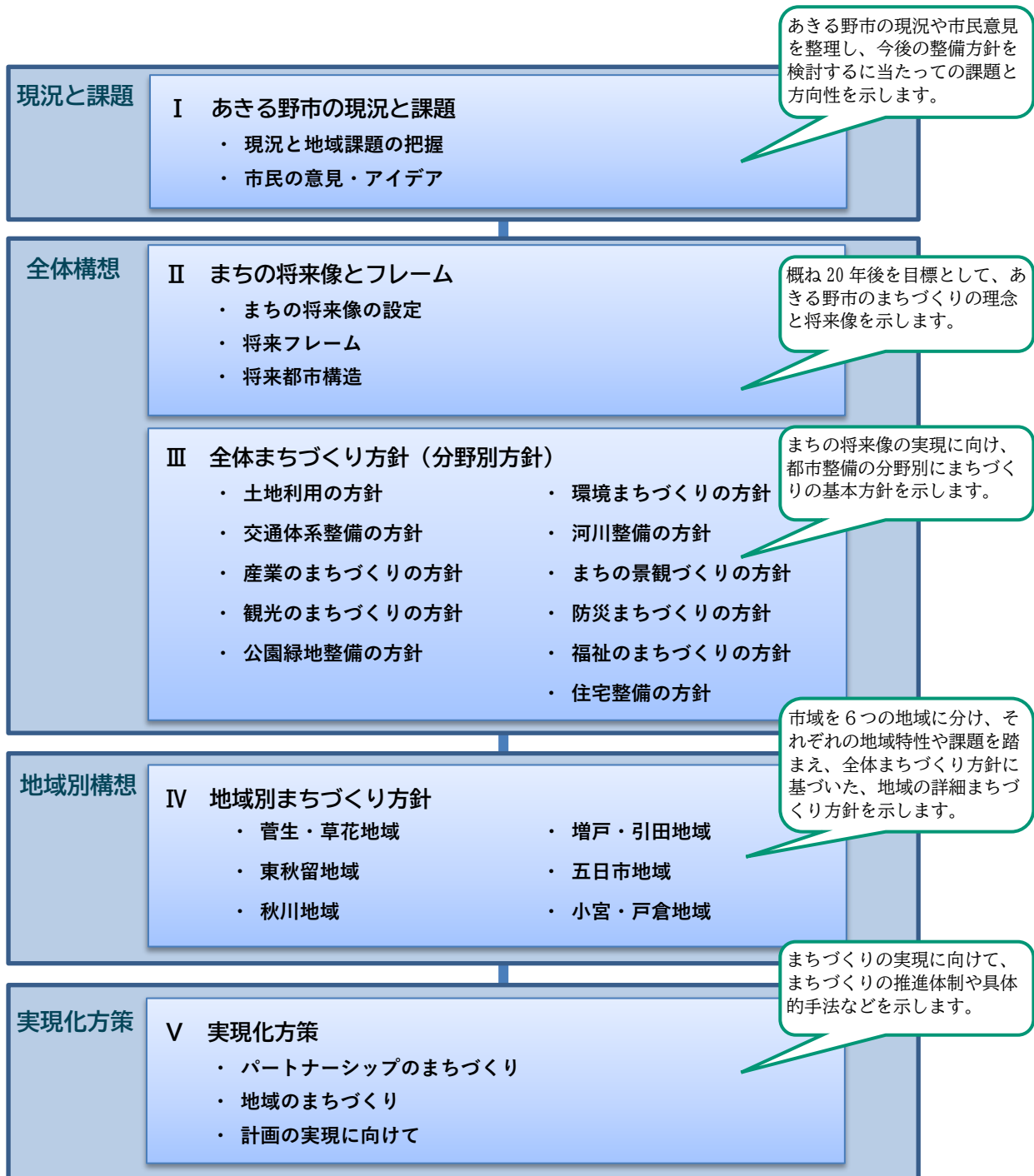
本計画は、市民・企業・行政等の協働による、まちづくりを進めるため、平成 12 年（2000 年）10 月に目標年次（長期）を平成 32 年（2020 年）として策定し、その後、社会環境の変化を踏まえ、当初計画の後期計画（平成 23 年から平成 32 年）として平成 23 年（2011 年）に改定しています。

現行計画が目標年次を迎えたことや都市整備の進展（圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の整備等）、少子高齢化の進行、地球環境問題の深刻化など社会を取り巻く環境も大きく変化していることから、新たな都市整備の課題に対応した計画の見直しを行う必要があります。

さらに、都市計画マスタープランの上位計画である、あきる野市総合計画や東京都の都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）（令和 3 年（2021 年））が改定されたことから、これらに即した計画内容とするため、概ね 20 年後を目標年次として、都市計画マスタープランを改定するものです。

序－３ 都市計画マスタープランの構成

本計画は、本市の都市整備に関する「現況と課題」のほか、まちづくりの理念や将来像を設定し、市域全体の土地利用や交通などの都市整備分野の整備方針を示す「全体構想」、市域をいくつかの地域に分けてそれぞれの整備方針を示す「地域別構想」、そしてこれらの方針を実現するための「実現化方策」を定めます。



■ あきる野市都市計画マスタープランの構成

序－４ 計画期間（目標年次）

本計画の目標年次は、策定年次である令和５年（２０２３年）から概ね２０年後とします。

また、都市整備の進展や社会経済情勢の変化などに適切に対応するため、必要に応じて見直しを行います。

目標年次：概ね２０年後（必要に応じて見直し）

策定年次：

令和５年（２０２３年）

■ あきる野市都市計画マスタープランの目標年次